

第19節 西表島船浮

第1項 取り組み概要

船浮地域はマリン系の体験プログラムも実施出来るが、1月からの受け入れとなったため、船浮の自然を活かしたトレッキングツアーのみを実施した。那覇の出発から船浮への到着まで半日を要するため、参加者のみの移動の際には手厚い案内・説明を実施した。

第2項 造成プログラム一覧

- 1 自然と共に生きる島”西表・船浮”滝までトレッキングツアー

第3項 実施ツアー一覧

＜参加者合計：83名＞

プログラム名	出発日	泊数	宿泊形態	定員	参加者数
自然と共に生きる島”西表・船浮” 滝までトレッキングツアー	17/01/16(月)	2泊3日	民宿	10名	10名
	17/01/23(月)	2泊3日	民宿	10名	9名
	17/01/25(水)	2泊3日	民宿	10名	8名
	17/02/14(火)	2泊3日	民宿	10名	5名
	17/02/16(木)	2泊3日	民宿	10名	7名
	17/02/20(月)	2泊3日	民宿	10名	9名
	17/02/28(火)	2泊3日	民宿	10名	7名
	17/03/02(木)	2泊3日	民宿	10名	10名
	17/03/07(火)	2泊3日	民宿	10名	8名
	17/03/09(木)	2泊3日	民宿	10名	10名

※表中の()内は助成対象外の内数

第4項 ツアー概要

1. 自然と共に生きる島”西表・船浮”滝までトレッキングツアー

ツアー紹介文：

東洋のガラパゴスと呼ばれる西表のジャングルツアー。マングローブを抜け山道をトレッキングします。目的地の滝にたどり着くまでに、いくつの生活の知恵が出てくるのかお楽しみです。忘れかけていた”自然とともに生きる感覚”を思い出して下さい。

行程表：

日	時間	行程
1 日 目	8:30	集合、航空券を受け取り後、荷物預けを済ませる
	8:45	【結団式】事前説明、諸連絡など
	9:40	那覇空港より[ANA1763 便]にて出発
	10:40	石垣空港到着、到着ロビーにて係員と合流
	11:10 頃	石垣港離島ターミナルへ移動
	11:50 頃	石垣港離島ターミナル到着、係員より高速船チケットを受け取る
	12:00 頃	昼食
	大原港 上原港	※船舶運行状況による
	13:00 発 13:30 発	高速船にて西表島(大原港 or 上原港)へ移動
	13:50 着 14:30 着	西表島(大原港 or 上原港)到着、各自安栄観光無料送迎バスに乗りし白浜港へ
	15:15 頃	白浜港到着、各自定期船に乗船
	15:50	定期船にて船浮港へ移動
	16:00	船浮港到着、港にてコーディネーターと合流
	16:15	【島紹介】船浮集落散策
17:00	終了、フリータイム	
19:00	夕食 (宿泊：島内民宿)	
2 日 目	8:00	朝食
	10:00	【モニタープログラム】自然と共に生きる島”西表・船浮”滝までトレッキングツアー 昼食・その後フリータイム
	19:00	【夕食交流会】 会場：ふなうき荘食堂
	21:00	終了 (宿泊：島内民宿)
3 日 目	7:00	朝食
	9:00	【振り返りゆんたく会】 会場：ふなうき荘
	10:00	終了、アンケート回収
	10:25	船浮港へ移動
	10:35	定期船にて白浜港へ移動
	10:45	白浜港到着、各自安栄観光無料送迎バスに乗りし大原港 or 上原港へ移動
	大原港 上原港	※船舶運行状況による
	12:15 頃 11:00 頃	大原港 or 上原港到着
	12:30 発 12:00 発	高速船にて石垣港離島ターミナルへ移動
	13:20 着 12:45 着	石垣港離島ターミナル到着・昼食、フリータイム
	14:50	石垣港離島ターミナル中央出口にて送迎係員と合流、石垣空港へ移動
	15:20	石垣空港到着、1F 到着ロビーカウンター「島あつちい」掲示前にて係員と合流
16:30	石垣空港より[ANA1776 便]にて出発	
17:25	那覇空港到着、解散	

実施写真：



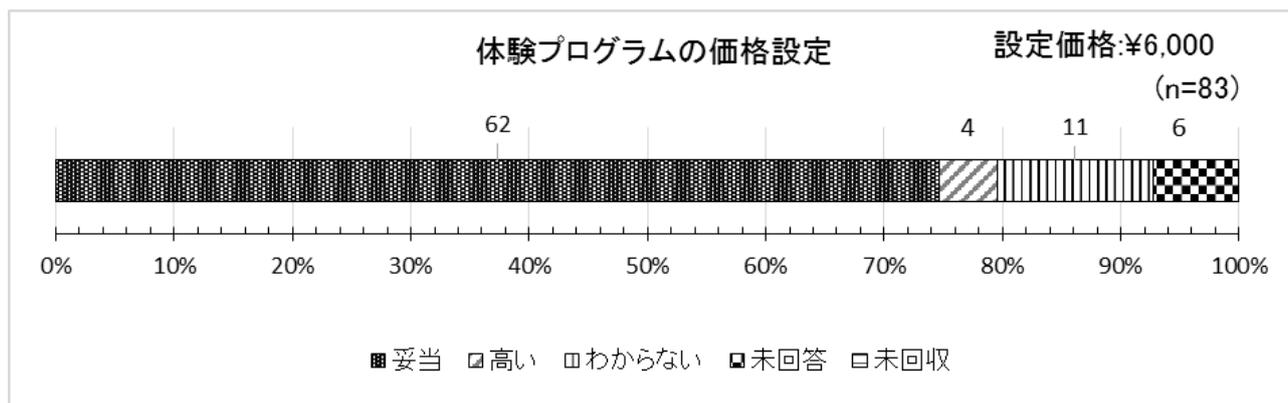
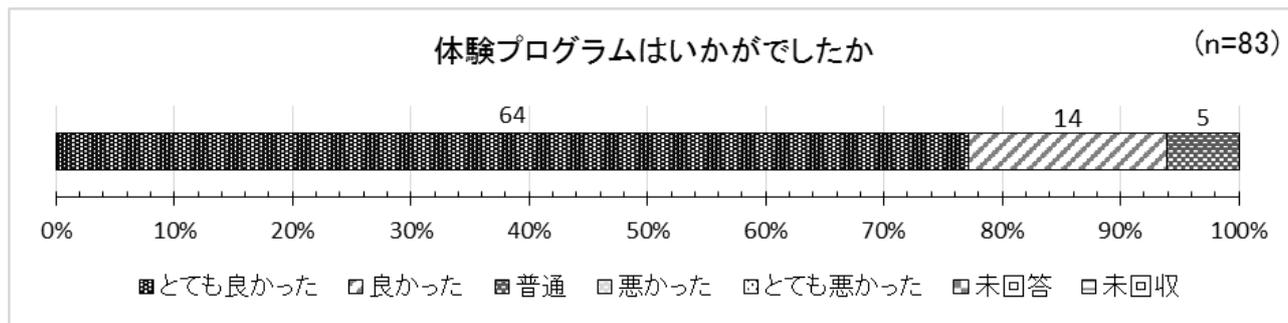
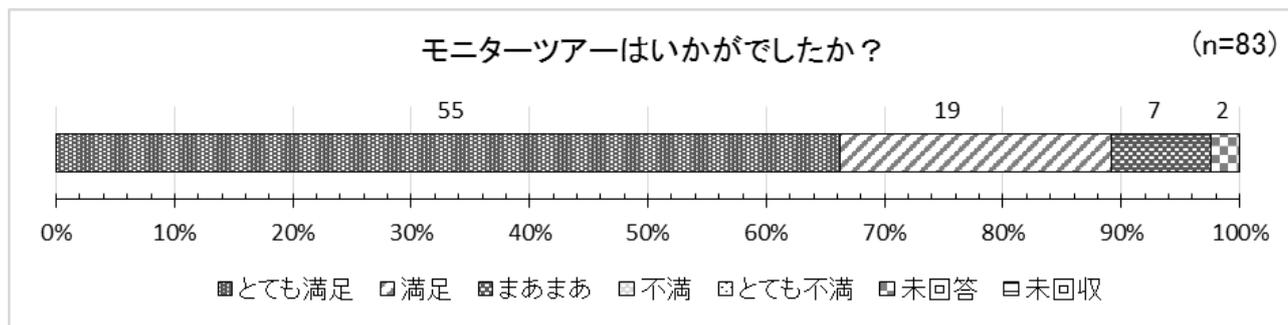
■ 成果

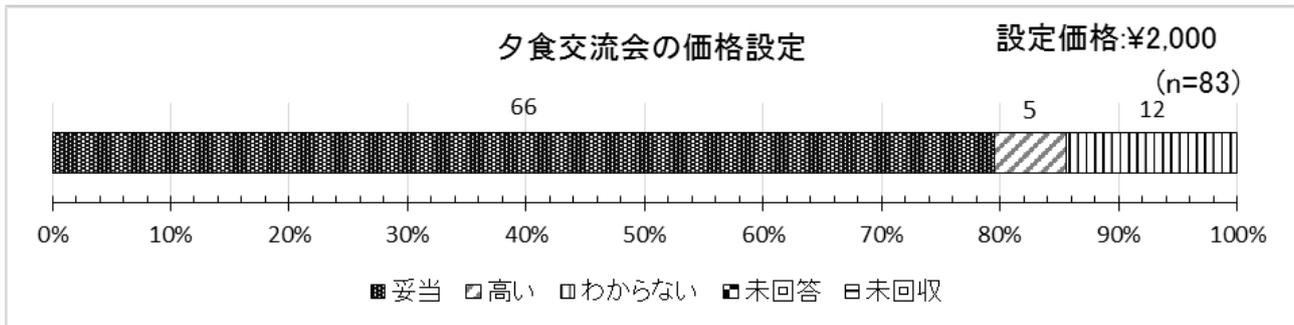
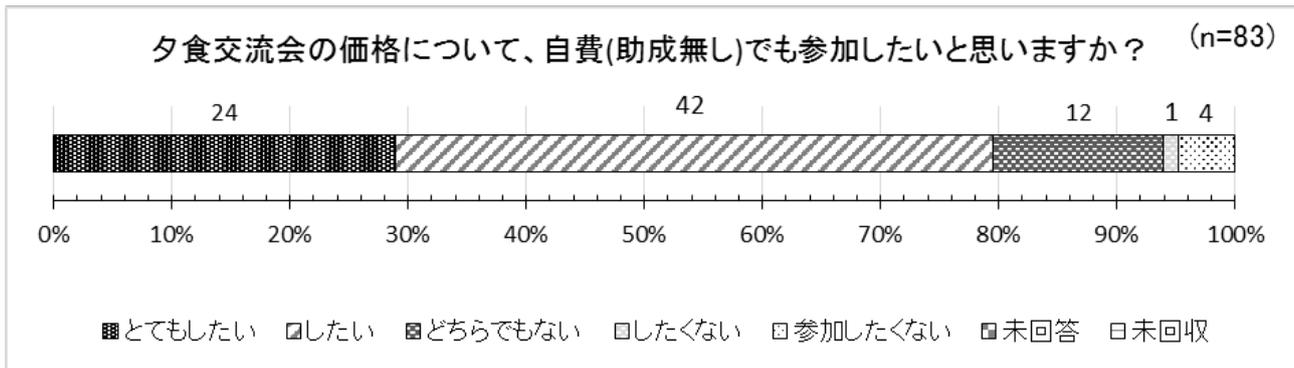
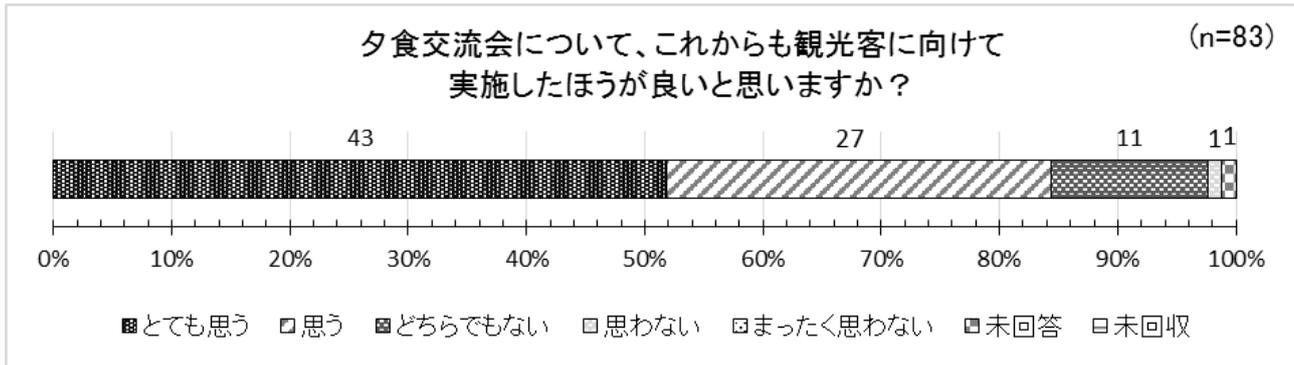
- ・ 閑散期の体験プログラムを構築することができた。
- ・ 参加者の年齢や、天気・自然の状態を考慮し柔軟にツアーを実施できた。

■ 課題

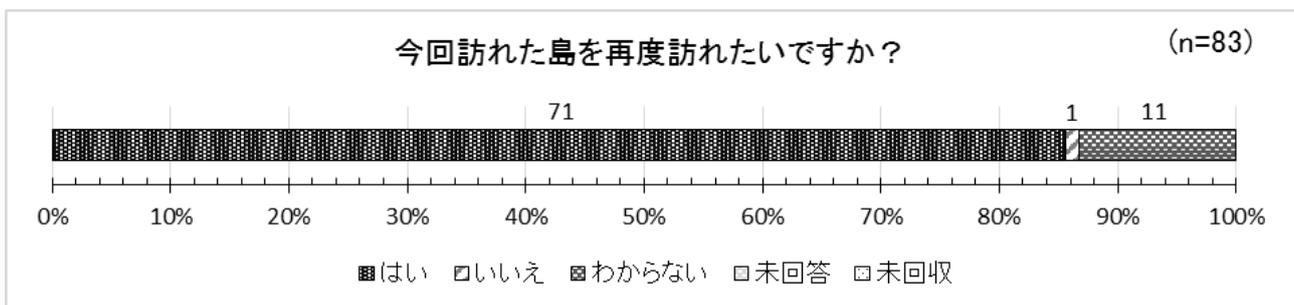
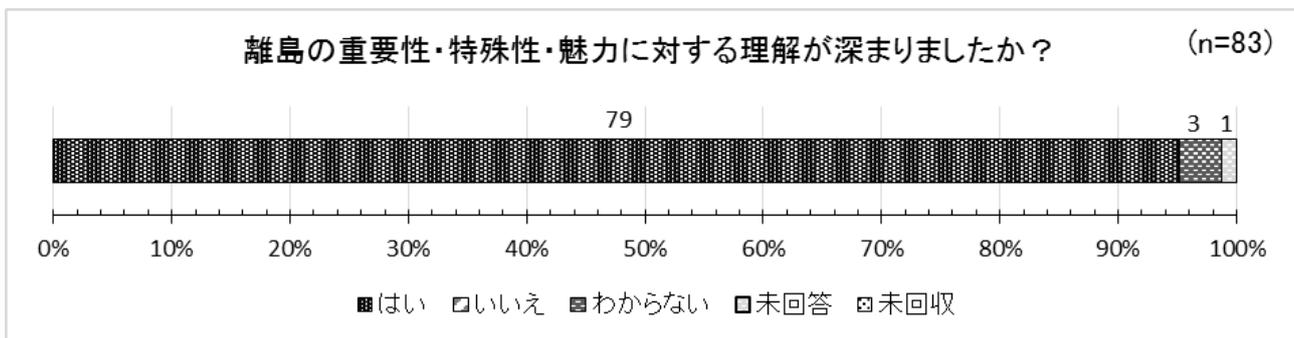
- ・ プログラム募集時に健脚度の表示や、上限年齢等を設ける必要があるかと思われる。

モニターアンケート結果：



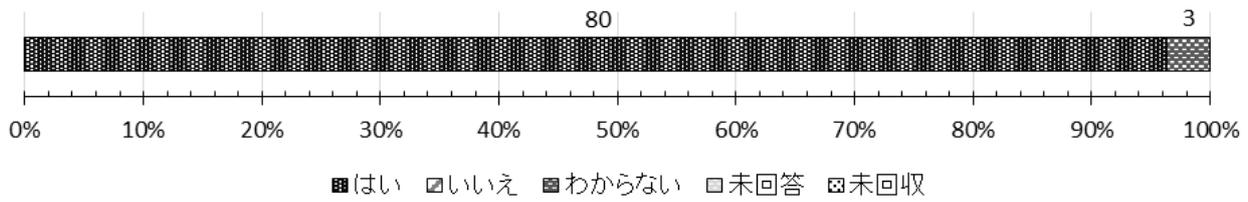


第5項 島に関するアンケート結果



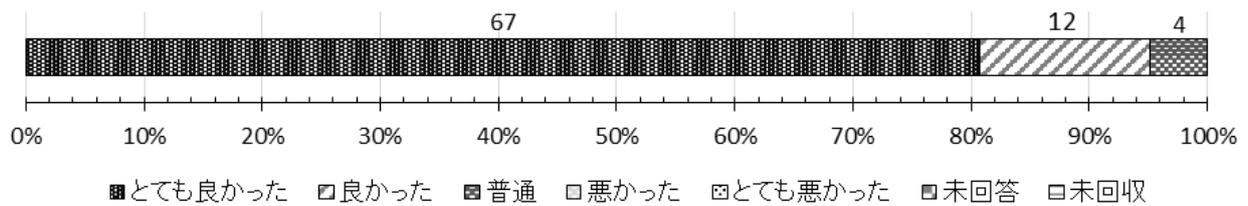
県内の他の離島にも行ってみたいと思いますか？

(n=83)



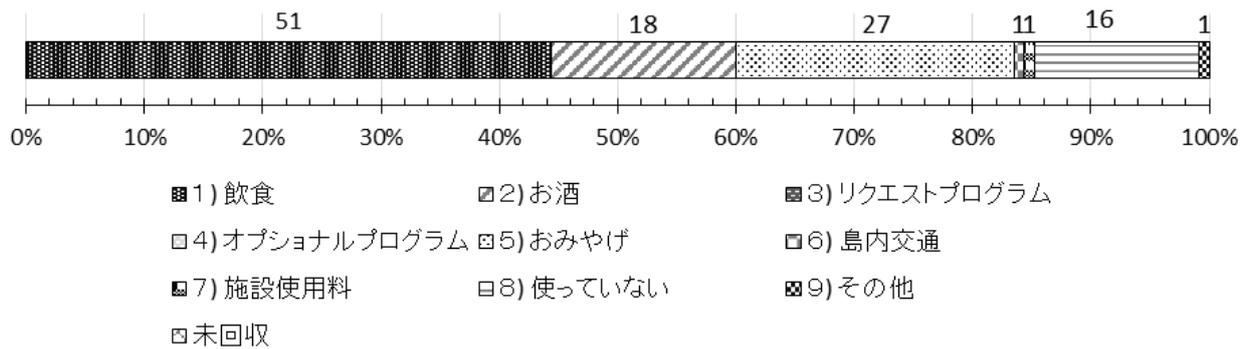
島に着いてからのコーディネート(段取り)はいかがでしたか？

(n=83)



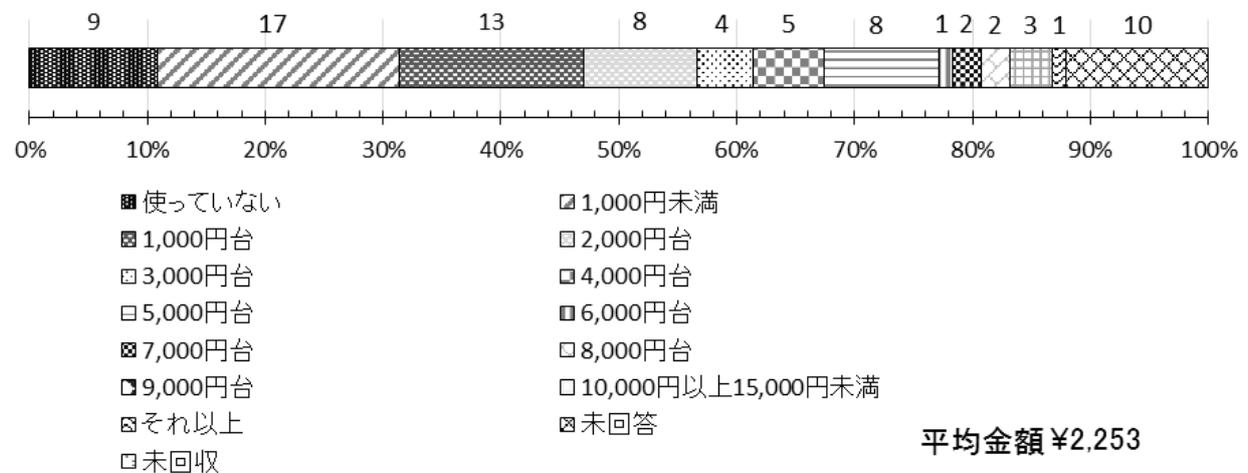
何に対してお金を使いましたか

(※複数回答可)



使用した合計金額

(n=83)



第6項 島の声

- ・船浮は、那覇からだ移動だけで半日を費やしてしまうという事もあり、これだけ多くの本島の方が冬場に来る事は無かった、今回の島あっちいは、私たちにとっても新鮮だった。
- ・西表と那覇の昔の話をお互いにする事で、参加者には西表の事をたくさん知ってもらえたと思う。
- ・中には、対応に困る難しいお客さんもいたが、最後には楽しんで帰ってくれたので良かった。
- ・今後もこのような交流を通して船浮ファンを増やしていきたい。
- ・船浮は何も無いところなので、「何も無いから良い」と言ってくれるようなお客さんを今後も増やしていきたい。

第7項 参加者の声

- ・小さい島だから、ゆったりとした雰囲気があり、ガイドさんというイメージよりは、親戚のおじいちゃんおばあちゃんのような感じで親しみやすく島の話も地元民だからこその語り継ぎがあり良かった。
- ・適度な距離と難しさの道程で、滝に着くと本当に気持ち良かった。ただ、途中途中で身の危険を考えてしまうこともあったので、靴や持ち物の指定はもう少し詳しくても良いかと思う。
- ・今回のモニターを通し、やっぱり再度その地を訪れたいと思わせるのは「人」なんだと思いました。沖縄県内の海はどこもキレイで、満足度は高いと思いますが、一度行ったからもういいやとなるはず。また行きたいと思うには風景・食事の他の魅力がないとどこも同じ。その魅力は「人」だと思います。「人」のあたたかみに勝る魅力はないはず。

第8項 成果

複雑経路であったが手厚い説明・案内を行うことで、往路復路共に、問題なく参加者のみで移動することが出来た。今後の八重山離島でのツアー展開に向けたよいモデルを造ることが出来た。プログラムに関しても塩の干満により実施時間が変わるが、事前の参加者への連絡及び、オリエンテーションでの説明でカバーすることが出来た。

第9項 課題

持ち物に関して、レンタル可能なのか、持ち込み必須なのかをしっかりと案内する必要があった。今年度は、持ち込み必須と伝えていたが、現地レンタルする事もでき、参加者から「借りられるなら持ってきたくなかった」との声があった。またトレッキングツアーであるが、65歳以上の高齢書の参加も多かった。年齢制限や健脚度の表示などの必要性があることがわかった。